



## トラブルシューティング

---

この章では、クライアントアダプタのインストールまたは操作時に発生する可能性のある、一般的な問題の診断および解決方法について説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- [最新のトラブルシューティング情報へのアクセス \(P.10-1\)](#)
- [インジケータ LED の意味 \(P.10-2\)](#)
- [クライアントアダプタのトラブルシューティング \(P.10-3\)](#)
- [エラーメッセージ \(P.10-12\)](#)

### 最新のトラブルシューティング情報へのアクセス

この章では、クライアントアダプタのトラブルシューティングにおける基本的なヒントを示します。より最新かつ詳細なトラブルシューティング情報については、TAC Web サイトを参照してください。このサイトへアクセスするには、Cisco.com へアクセスし、**Technical Support > Hardware Support > Wireless Devices** の順にクリックします。次に製品名を選択し、**Troubleshooting** をクリックして実際に起こっている問題に関する情報を検索します。

## インジケータ LED の意味



(注) mini-PCI カードに LED はありません。

クライアント アダプタには、メッセージとエラー状態を示す次の 2 つの LED があります。

- **Link Integrity/Power LED (緑色)** : クライアント アダプタに電源が投入されると点灯し、ネットワークに接続されるとゆっくりと点滅します。
- **Link Activity LED (オレンジ色)** : クライアント アダプタがデータを送信または受信しているときは速く点滅し、等間隔で点滅を繰り返している場合はエラー状態であることを示します。

表 10-1 は、正常稼働時の LED の状態と意味を説明します。表 10-2 は、エラー時の LED の状態と意味を説明します。

表 10-1 正常稼働時の LED の状態と意味

緑色の LED	オレンジ色の LED	状態
速い点滅	速い点滅	電源が投入され、自己診断テストに合格し、クライアント アダプタがネットワークを走査している。
遅い点滅	速い点滅	クライアント アダプタがアクセス ポイントにアソシエートされている。
常に点灯、または遅い点滅	速い点滅	クライアント アダプタがアクセス ポイントにアソシエートされ、データの送信または受信を行っている。
オフ	速い点滅	クライアント アダプタがパワーセーブモードに設定されている。
常に点灯	速い点滅	クライアント アダプタがアドホックモードに設定されている。

表 10-2 エラー時の LED の状態と意味

緑色の LED	オレンジ色の LED	状態および推奨アクション
オフ	オフ	電源が入っていないか、またはエラーが発生している。
オフ	2 秒に 1 度の割合で点滅	RAM の障害。テクニカルサポート情報については、「はじめに」の「 <a href="#">テクニカルサポート</a> 」の項を参照してください。
オフ	2 秒休止、2 回速く点滅、1 秒休止、1 回点滅	設定エラーが発生している (ACU で静的な WEP が有効になっているにもかかわらず、有効な WEP キーがプログラミングされていない状態など)。クライアントアダプタの設定を再度チェックします。
オフ	2 回速く点滅、2 秒休止	フラッシュブートブロックのチェックサムエラー。テクニカルサポート情報については、「はじめに」の「 <a href="#">テクニカルサポート</a> 」の項を参照してください。
オフ	3 回速く点滅、2 秒休止	ファームウェアのチェックサムエラー。ファームウェアを再ロードしてください。
オフ	4 回速く点滅、2 秒休止	MAC アドレスエラー (MAC チップの読み取りエラー)。ファームウェアを再ロードしてください。
オフ	5 回速く点滅、2 秒休止	物理層 (PHY) アクセスエラー。テクニカルサポート情報については、「はじめに」の「 <a href="#">テクニカルサポート</a> 」の項を参照してください。
オフ	6 回速く点滅、2 秒休止	ファームウェアの互換性がない。正しいファームウェアバージョンをロードしてください。

## クライアントアダプタのトラブルシューティング

この項では、クライアントアダプタに問題が発生した場合のトラブルシューティングのヒントを示します。表 10-3 を使用すると、個々のトラブルシューティング情報をすばやく見つけられます。

表 10-3 トラブルシューティング情報の探し方

トラブルシューティング情報	ページ番号
トラブルシューティング ユーティリティの使い方	10-3
クライアントアダプタの認識問題	10-7
リソース競合の解決	10-7
アクセスポイントとのアソシエーションに関する問題	10-9
アクセスポイントの認証に関する問題	10-10
ネットワークへの接続に関する問題	10-10
ネットワーク接続の優先順位の設定	10-10
Profile Manager 画面の存在しないパラメータ	10-10
Windows Wireless Network Connection アイコンに接続不可が示される (Windows XP のみ)	10-11
強力なパスワードの作成	10-11

### トラブルシューティング ユーティリティの使い方

Cisco Wireless LAN Adapter Troubleshooting Utility を使用して、クライアントアダプタでの設定およびアソシエーションの問題を特定し、解決できます。このユーティリティは、クライアントアダプタがインフラストラクチャモードのときに、アダプタとアクセスポイントとの接続を評価する場合にだけ使用されることを意図しています。

次の項のいずれかの手順に従って、ユーティリティを使用したクライアントアダプタの動作の診断、詳細なレポートのテキストファイルへの保存、またはオンラインヘルプへのアクセスを実行してください。

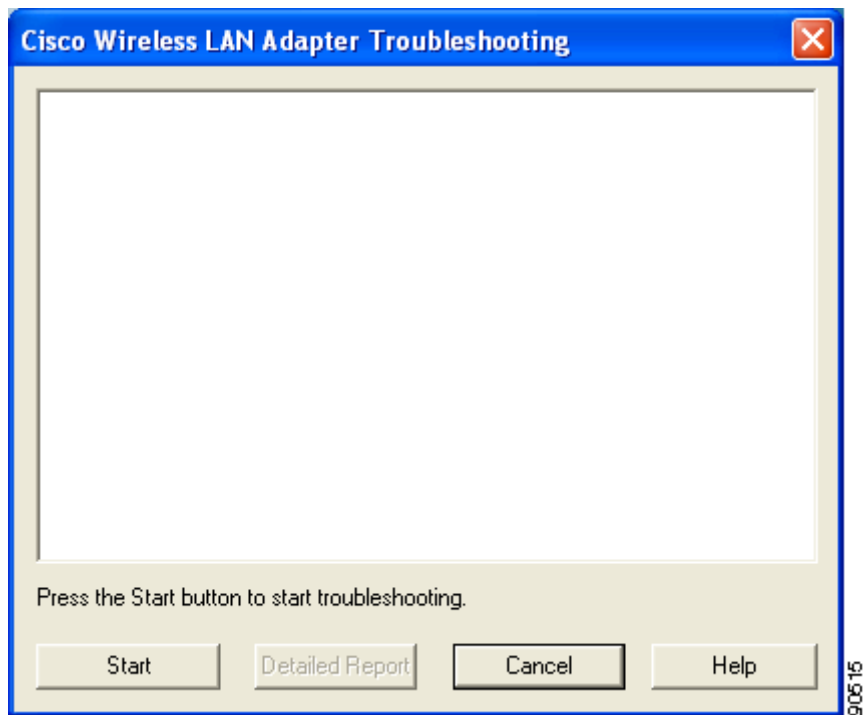
### クライアントアダプタの動作の診断

**ステップ 1** 次のいずれかを実行して、トラブルシューティングユーティリティを起動します。

- ACU を開始し、Options ドロップダウンメニューから **Troubleshooting** を選択します。
- ACM アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから **Troubleshooting** を選択します。

Cisco Wireless LAN Adapter Troubleshooting 画面が表示されます (図 10-1 を参照)。

図 10-1 Cisco Wireless LAN Adapter Troubleshooting 画面

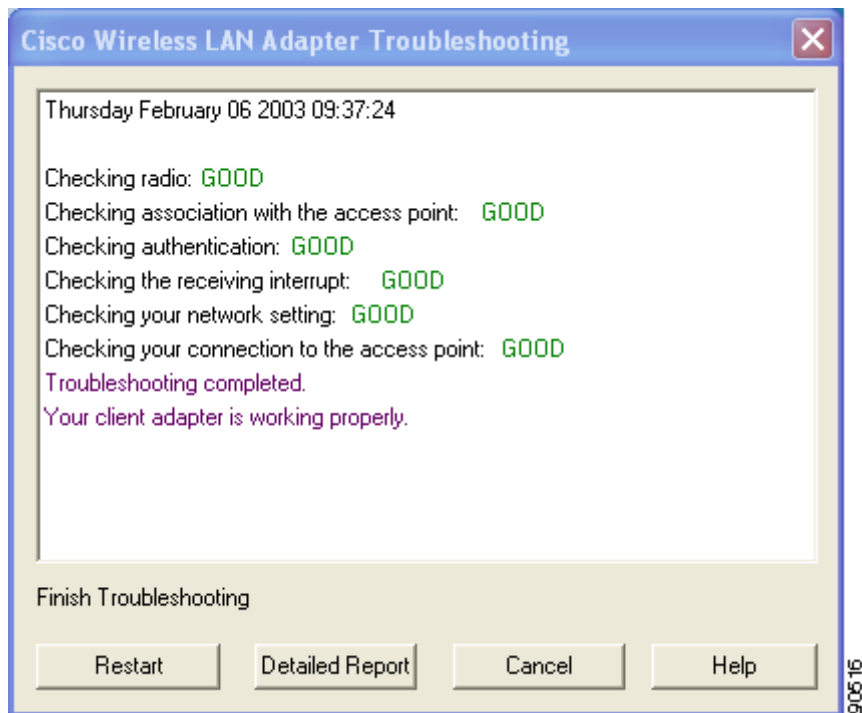


**ステップ 2** **Start** をクリックします。このユーティリティは次の 8 つのテストを連続して実行し、クライアントアダプタの動作をチェックし、具体的な問題があればそれを特定します。

1. ドライバのインストールのチェック
2. クライアントアダプタの挿入のチェック
3. クライアントアダプタの無線のチェック（無線がオンになっているかどうかの確認）
4. クライアントアダプタのアクセスポイントとのアソシエーションのチェック
5. 認証のチェック
6. 受信割り込みのチェック
7. ネットワーク設定のチェック
8. クライアントアダプタのアクセスポイントとの接続のチェック

ユーティリティはチェックが終了するか、問題が検出されるまで実行されます。その後、結果を表示します（図 10-2 を参照）。

図 10-2 Cisco Wireless LAN Adapter Troubleshooting 画面 (テスト結果を表示)



各テストについて、次のステータス メッセージのいずれかが表示されます。

- **GOOD** : テストが正常に終了。
- **ERROR** : クライアントアダプタが正しく設定されず、アクセスポイントとの接続を確立できないため、テストが失敗。
- **WARNING** : 次のいずれかの理由により、テストが失敗。
  - ユーティリティがクライアントの IP アドレスにアクセスできない。正しい IP アドレスが入力されていないか、DHCP サーバから IP アドレスが受信されていません。システム管理者にお問い合わせください。
  - ユーティリティがアクセスポイントの IP アドレスにアクセスできない。システム管理者にお問い合わせください。
  - 正確な理由が判断できない。システム管理者にお問い合わせください。



(注) Stop をクリックするといつでもテストを停止できます。停止したテストは、Restart をクリックすると再び実行できます。



(注) クライアントアダプタがアソシエートしていない、または認証されていない場合、自動プロファイル選択が有効になっていれば、ユーティリティは連続的にテストを反復するため、クライアントアダプタを新しいプロファイルでテストできます。

**ステップ 3** 詳細な情報を表示するには、**Detailed Report** をクリックします。各テストの目的と、クライアントアダプタの結果を説明するレポートが表示されます。



(注) このレポートには、必要に応じて TAC が問題の分析に使用する有効な情報が含まれています。レポートをテキストファイルに保存する場合は、次の項の手順に従います。

**ステップ 4** 問題が検出された場合、考えられる修正手段をレポートから知ることができます。修正手順に慎重に従って、トラブルシューティングユーティリティを再度実行します。

**ステップ 5** **Close** をクリックして、詳細なレポートを終了します。

**ステップ 6** **Cancel** をクリックして、トラブルシューティングユーティリティを終了します。

### 詳細なレポートのテキストファイルへの保存

詳細なトラブルシューティングレポートをコンピュータのハードドライブに保存するには、次の手順に従います。

**ステップ 1** 詳細レポート画面で **Save** をクリックします。Save As 画面が表示されます。次の形式のファイル名が、File name フィールドに自動的に表示されます。TSyymmddhhmm.yymmddhhmm はトラブルシューティングユーティリティが開始した日付と時間を表します。たとえば、TS0211211230 は、ユーティリティが 11/21/02 の 12:30 に開始したことを表します。



(注) ファイル名を変更する場合は、File name フィールドで新しい名前を入力します。

**ステップ 2** 画面上部の Save in ボックスに、ファイルを保存するコンピュータのハードドライブ内の場所を指定します。デフォルトの場所は My Documents です。



(注) 別の場所を指定すると、その新しい場所がその後のデフォルトになります。

**ステップ 3** **Save** をクリックします。ファイルは指定された場所にテキストファイルとして保存されます。

### オンラインヘルプへのアクセス

クライアントアダプタに関する一般的なトラブルシューティング情報にアクセスする手順は、次のとおりです。

**ステップ 1** Cisco Wireless LAN Adapter Troubleshooting 画面で **Help** をクリックします。トラブルシューティングユーティリティの概要が表示されます。

ステップ 2 画面の上部の **Help Topics** をクリックします。Help Topics 画面から追加情報にアクセスできます。

- 特定の項目の情報にアクセスする場合は、Contents ページの **Troubleshooting Tips** をダブルクリックし、表示したい項目（Radio LEDs など）、および必要なサブ項目（LED Error Condition Messages など）をダブルクリックします。
- 特定のトピックを検索するには、**Index** タブをクリックし、インデックス エントリを選択して、**Display** をクリックします。
- 特定の語句を検索するには、**Find** タブをクリックして、Find Setup Wizard ウィンドウの手順を実行します。

ステップ 3 **Cancel** をクリックして、Help Topics 画面を終了します。

## クライアントアダプタの認識に関する問題



(注) この項は、mini-PCI カードには適用されません。

クライアントアダプタがコンピュータの PCMCIA アダプタで認識されない場合は、コンピュータの BIOS を調べ、PC カードコントローラのモードが PCIC 互換に設定されていることを確認します。



(注) コンピュータの BIOS は、製造メーカーによって異なります。BIOS 関連の問題は、コンピュータの製造メーカーに確認してください。

## リソース競合の解決



(注) この項は、mini-PCI カードには適用されません。

Windows オペレーティングシステムが実行されているコンピュータにクライアントアダプタをインストールする際にエラーが発生した場合は、別の割り込み要求（IRQ）または I/O 範囲をアダプタに指定しなければならない場合があります。

クライアントアダプタのデフォルトの IRQ は IRQ 10 ですが、この値では動作しないシステムもあります。ご使用のオペレーティングシステムに応じた手順に従って、使用可能な IRQ を取得してください。

アダプタのドライバをインストールする際、インストールスクリプトはスキャンを実行して未使用の I/O 範囲を探します。ドライバのインストールスクリプトによって検索された I/O 範囲が別のデバイスによって占有されているにも関わらず、Windows によって報告されていない場合は、インストール時にエラーが発生します。デバイスが物理的には存在しても Windows で有効化されていない場合には、I/O 範囲が報告されません。ご使用のオペレーティングシステムに応じた手順に従って、使用可能な I/O 範囲を取得してください。

## リソース競合の解決 (Windows 2000)

- 
- ステップ 1 **My Computer**、**Control Panel**、**System** の順にダブルクリックします。
- ステップ 2 **Hardware** タブ、**Device Manager** をクリックします。
- ステップ 3 **Network Adapters**、Cisco Systems Wireless LAN Adapter をダブルクリックします。
- ステップ 4 General 画面の Device Status フィールドに、リソースに関する問題があるかどうかが表示されます。問題がある場合は、**Resources** タブをクリックします。
- ステップ 5 **Use automatic settings** チェックボックスをオフにします。
- ステップ 6 Resource Settings または Resource Type で、**Input/Output Range** をクリックします。
- ステップ 7 画面の下部の **Conflicting Device** を調べます。問題の範囲が別のデバイスによって使用されている場合は、**Change Setting** ボタンをクリックします。
- ステップ 8 Value ダイアログ ボックスで範囲をスクロールし、別のデバイスと競合していない範囲を選択します。範囲が使用中かどうかは、画面の下部の **Conflict Information** ウィンドウに示されます。
- ステップ 9 **OK** をクリックします。
- ステップ 10 Resource Settings または Resource Type で、**Interrupt Request** をクリックします。
- ステップ 11 画面の下部の **Conflicting Device** を調べます。問題の IRQ が別のデバイスによって使用されている場合は、**Change Setting** ボタンをクリックします。
- ステップ 12 Value ダイアログ ボックスで IRQ をスクロールし、別のデバイスと競合していない範囲を選択します。IRQ が使用中かどうかは、画面の下部の **Conflict Information** ウィンドウに示されます。
- ステップ 13 **OK** をクリックします。
- ステップ 14 コンピュータをリブートします。
- 

## リソース競合の解決 (Windows XP)



(注) これらの手順は、Windows XP のカテゴリ表示ではなく、クラシック表示を使用していることを想定しています。

---

- 
- ステップ 1 **My Computer**、**Control Panel**、および **System** をダブルクリックします。
- ステップ 2 **Hardware** タブ、**Device Manager** をクリックします。
- ステップ 3 **Network Adapters** で、Cisco Systems Wireless LAN Adapter をダブルクリックします。



- ステップ 4 General 画面の Device Status フィールドに、リソースに関する問題があるかどうかが表示されます。問題がある場合は、**Resources** タブをクリックします。
- ステップ 5 **Use automatic settings** チェックボックスをオフにします。
- ステップ 6 Resource Settings で、**I/O Range** をクリックします。
- ステップ 7 画面の下部の **Conflicting Device** を調べます。問題の範囲が別のデバイスによって使用されている場合は、**Change Setting** ボタンをクリックします。
- ステップ 8 Value ダイアログ ボックスで範囲をスクロールし、別のデバイスと競合していない範囲を選択します。範囲が使用中かどうかは、画面の下部の **Conflict Information** ウィンドウに示されます。
- ステップ 9 **OK** をクリックします。
- ステップ 10 Resource Settings で、**IRQ** をクリックします。
- ステップ 11 画面の下部の **Conflicting Device** を調べます。問題の IRQ が別のデバイスによって使用されている場合は、**Change Setting** ボタンをクリックします。
- ステップ 12 Value ダイアログ ボックスで IRQ をスクロールし、別のデバイスと競合していない範囲を選択します。IRQ が使用中かどうかは、画面の下部の **Conflict Information** ウィンドウに示されます。
- ステップ 13 **OK** をクリックします。
- ステップ 14 コンピュータをリブートします。

## アクセス ポイントとのアソシエーションに関する問題

クライアント アダプタをアクセス ポイントにアソシエートできない場合は、次の手順に従います。

- 可能であれば、ワークステーションをアクセス ポイントに近い位置に移動し、再度アソシエーションを試みます。
- クライアント アダプタがコンピュータのクライアント アダプタ スロットに確実に挿入されていることを確認します。
- PCI クライアント アダプタを使用している場合は、アンテナが固定されていることを確認します。
- アクセス ポイントに電源が入っており、稼働していることを確認します。
- クライアント アダプタとアクセス ポイントの両方に、すべてのパラメータが正しく設定されていることを確認します。パラメータには、SSID、EAP 認証、WEP の有効化、ネットワークタイプ、チャンネルなどがあります。
- 以上の処置を講じても、クライアント アダプタをアソシエートできない場合は、「はじめに」の「[テクニカル サポート](#)」の項のテクニカル サポート情報を参照してください。

## アクセスポイントの認証に関する問題

クライアントアダプタが 40 ビットカードで EAP が有効に設定されている場合は、128 ビットの暗号化を使用するアクセスポイントに対し、アソシエーションはできても認証を得ることはできません。128 ビットの暗号化を使用するアクセスポイントから認証を得るには、次の 2 つの方法があります。

- 128 ビットのクライアントアダプタを購入します。これは最も安全な方法です。
- クライアントアダプタの静的な WEP を無効にし、アダプタとアクセスポイントを混合セルにアソシエートするように設定します。この方法では、データが RF ネットワークを介して送信されるため、暗号化されません。そのため、セキュリティ上のリスクが伴います。

## ネットワークへの接続に関する問題

適切なファームウェア、ドライバ、クライアントユーティリティ、セキュリティモジュールをインストールしてあるにもかかわらず、ネットワークへの接続障害が生じた場合は、IS 担当者にお問い合わせください。ネットワークに接続するには、プロキシサーバ、ネットワークプロトコル、追加の認証情報などが必要な場合があります。

## ネットワーク接続の優先順位の設定

複数のネットワークアダプタを有効にしてある場合 (Cisco Aironet クライアントアダプタとイーサネットカードなど)、ネットワーク接続に優先順位を割り当てることで、使用するアダプタを選択できます。

ネットワークの接続の優先順位を設定する手順は次のとおりです。

- 
- ステップ 1 デスクトップの **My Network Places** アイコンを右クリックします。
  - ステップ 2 **Properties** をクリックします。
  - ステップ 3 画面の上部の **Advanced** メニュー オプションを選択します。
  - ステップ 4 **Advanced Settings** を選択します。ネットワーク接続は、**Adapters and Bindings** タブの **Connections** ボックスに表示されます。
  - ステップ 5 **Connections** ボックスの横の矢印を使用して、使用するネットワーク接続を先頭に移動します。
  - ステップ 6 **OK** をクリックします。
- 

## Profile Manager 画面の存在しないパラメータ

Profile Manager 画面でグレー表示されているパラメータは、システム管理者が管理ツールを使用して無効にしたものである可能性があります。この場合、これらのパラメータを選択することはできません。

## Windows Wireless Network Connection アイコンが接続不可を示す場合 (Windows XP の場合)

Windows XP が実行されているコンピュータで、ACU を使用してクライアントアダプタを設定した場合、無線接続が存在していても、Windows システムトレイの Windows Wireless Network Connection アイコンに接続不可を示す赤い X が表示されることがあります。この状態は ACU と Windows XP の無線ネットワーク設定の競合が原因です。Windows のアイコンを無視し、ACM アイコンからクライアントアダプタの無線接続のステータスを確認してください。

## 強力なパスワードの作成

LEAP 認証では強力なパスワードを使用することをお勧めします。強力なパスワードを使用すれば推測しにくいので、不正なアクセスポイントから攻撃を受けるリスクを最小限に抑えることができます。強力なパスワードを構成するには、次のような点を考慮します。

- 10 文字以上のパスワードとする。
- 大文字と小文字が混在するパスワードとする。
- 数字、または !、#、@、\$、% などの英字以外の文字を 1 個以上使用する。
- ユーザ名やユーザ ID を使用しない。
- 辞書（国語または外国語）に掲載されていない単語を使用する。

次に強力なパスワードの例を示します。

- cnw84FriDAY（「Cannot wait for Friday（金曜日が待ち遠しい）」から作成したパスワード）
- 4yosc10cP!（「For your own safety, choose a 10-character password!（安全性のために 10 文字のパスワードを選択すること）」から作成したパスワード）



(注) この例のパスワードは使用せず、強力なパスワードを独自に作成することをお勧めします。

## エラーメッセージ

この項では、クライアントアダプタのインストール、設定、または使用中に表示される可能性のあるエラーメッセージを示します。エラーメッセージは6つの項目（一般、インストール、LEAP 認証、EAP-FAST 認証、PEAP 認証、EAP-SIM 認証）に分けられます。エラーメッセージは項目別にアルファベット順に並んでおり、メッセージごとにその意味と推奨される対処方法が示されています。表 10-4 で、目的のエラーメッセージを素早く見つけることができます。

**表 10-4 エラーメッセージの探し方**

エラーメッセージのカテゴリ	ページ番号
一般	10-12
インストール	10-16
LEAP 認証	10-17
EAP-FAST 認証	10-20
PEAP 認証	10-28
EAP-SIM 認証	10-33

### 一般エラーメッセージ

この項では、常に表示される認証の試みとは関係のない一般的なエラーメッセージを示します。

#### エラーメッセージ Bad Firmware Image File (*filename*)

**説明** 選択したファームウェアファイルは破損しているため、クライアントアダプタに送信されません。

**推奨処置** 別のファームウェアファイルを選択し、再びロードしてください。

#### エラーメッセージ Card Removed at *xx:xx*

**説明** コンピュータからクライアントアダプタが取り出されました。

**推奨処置** 無線通信を再開するには、クライアントアダプタを再挿入してください。

#### エラーメッセージ An error occurred while trying to make the selected profile active.

**説明** ACM でプロファイルを選択するとエラーが発生しました。

**推奨処置** ACU でプロファイルの設定パラメータを確認するか、新しいプロファイルを選択します。

#### エラーメッセージ Error Reading *filename*

**説明** ファームウェアファイルをディスクから読み込む際に、問題が発生しました。

**推奨処置** ファームウェアファイルをフロッピーディスクまたはコンピュータのハードドライブにコピーし直して再びロードするか、別のファームウェアファイルを選択してロードしてください。

**エラー メッセージ** Error Writing to Flash Memory

**説明** ファームウェアのフラッシュ中に問題が発生しました。

**推奨処置** クライアント アダプタを取り出し、再挿入してください。クライアントアダプタが正しく動作する場合は、ファームウェアは適切にフラッシュされています。クライアントアダプタが動作しないか、不適切に動作する場合は、クライアントアダプタの修理が必要になることがあります。「はじめに」の「[テクニカル サポート](#)」の項を参照して、TAC にお問い合わせください。

**エラー メッセージ** Firmware Incompatible with Hardware

**説明** 選択したファームウェア ファイルがクライアントアダプタで使用できません。

**推奨処置** 別のファームウェア ファイルを選択し、再びロードしてください。

**エラー メッセージ** Firmware Upgrade Failed

**説明** ファームウェアのフラッシュ中に問題が発生しました。

**推奨処置** クライアントアダプタを取り出し、再挿入してください。クライアントアダプタが正しく動作する場合は、ファームウェアは適切にフラッシュされています。クライアントアダプタが動作しないか、不適切に動作する場合は、クライアントアダプタの修理が必要になることがあります。「はじめに」の「[テクニカル サポート](#)」の項を参照して、TAC にお問い合わせください。

**エラー メッセージ** The installation will complete and applications will be installed when a wireless LAN client adapter is inserted. If an adapter is already inserted, remove and reinsert the adapter or reboot the machine.

**説明** インストールプログラムは、ほとんどの場合、クライアントアダプタをコンピュータに挿入せずに実行されます。

**推奨処置** コンピュータのクライアントアダプタのスロットにクライアントアダプタを挿入します。インストールプログラムが実行されます。クライアントアダプタがすでにコンピュータに挿入されている場合は、アダプタを取り出し、再挿入するか、コンピュータをリブートします。

**エラー メッセージ** LEAP support has not been installed on this computer. You will not be able to authenticate with this or any other profile configured to use LEAP.

**説明** LEAP プロファイルが ACM での使用のために選択されていますが、インストール中に LEAP セキュリティ モジュールが選択されていません。したがって、クライアントアダプタはこのプロファイル（あるいは LEAP に設定された他のプロファイル）を使用して認証できません。

**推奨処置** 再びインストールプログラムを実行し、LEAP セキュリティ モジュールを有効にします。

**エラー メッセージ** Maximum power save mode will be temporarily disabled while you are running this application!

**説明** ACU の実行中、クライアントアダプタは Max PSP モードで動作しません。

**推奨処置** ユーザのアクションは不要です。ACU の実行中、クライアントアダプタは自動的に Fast PSP モードで動作します。

**エラーメッセージ** No Cisco Aironet client adapters have been installed on this computer.

**説明** ACM は起動しましたが、インストールされたクライアントアダプタが見つかりません。

**推奨処置** 第 3 章の手順に従ってクライアントアダプタをインストールします。

**エラーメッセージ** No Wireless LAN Client Adapters Found

**説明** クライアントアダプタがコンピュータに挿入されていません。

**推奨処置** 無線通信を開始するには、クライアントアダプタを挿入してください。

**エラーメッセージ** No Wireless LAN Client Adapters Installed!

**説明** クライアントアダプタがコンピュータに挿入されていない状態で、ACU を起動しようとしてしました。ACU は、クライアントアダプタに対する読み取りおよび書き込みが必要なため、アダプタが挿入されていないと実行できません。

**推奨処置** クライアントアダプタを挿入し、ACU を起動してください。

**エラーメッセージ** Please close ACU in order to use it with the Wireless LAN Adapter you selected using the System Tray Icon.

**説明** 1 度に行える ACU のインスタンスは 1 つだけです。ACU がすでに実行されている場合、2 番目のクライアントアダプタで ACU の起動が試みられました。

**推奨処置** OK をクリックして、ACU を閉じ、必要なアダプタについて ACU を起動します。

**エラーメッセージ** This program is already running.

**説明** ACM の別のインスタンスが実行している間に ACM が起動しました。

**推奨処置** ユーザのアクションは不要です。ACM の新しいインスタンスは終了します。

**エラーメッセージ** Reauthenticate Failed

**説明** ACU の Commands ドロップダウンメニューから Reauthenticate オプションが選択されていますが、再認証に失敗しました。

**推奨処置** ユーザ名とパスワードを再入力し、再び認証を試みるか、別の EAP プロファイルを選択します。

**エラーメッセージ** Restarting the client adapter will cause you to lose your network connection. Are you sure you want to restart your client adapter?

**説明** ACU の Commands ドロップダウンメニューから、ネットワーク接続が失われる場合がある Restart Card オプションが選択されています。

**推奨処置** クライアントアダプタを再初期化する場合は、**Yes** をクリックします。それ以外の場合は、**No** をクリックします。

**エラー メッセージ** Unable to Open filename

**説明** 選択されたファームウェア ファイルが見つかりません。

**推奨処置** ファームウェア ファイルをフロッピー ディスクまたはコンピュータのハード ドライブにコピーし直して再びロードするか、別のファームウェア ファイルを選択してロードしてください。

**エラー メッセージ** Wireless Connection Unavailable. (Windows XP の場合)

**説明** Windows XP で ACU を使用してクライアント アダプタが設定されましたが、Windows XP の **Use Windows to configure my wireless network settings** チェックボックスがオンになっています。このメッセージは、クライアント アダプタがアクセス ポイントにアソシエートしていても表示されます。

**推奨処置** Windows XP で **Use Windows to configure my wireless network settings** チェックボックスをオフにすると、正しいステータスを表示できます。

**エラー メッセージ** You cannot run a link test because your client adapter is not associated.

**説明** クライアント アダプタがアクセス ポイントまたは他の無線デバイスにアソシエートしていない状態で、リンク テストを実行しようとしてしました。

**推奨処置** クライアント アダプタがアクセス ポイントまたは他の無線デバイスにアソシエートした後で、リンク テストを実行してください。

**エラー メッセージ** You cannot run a link test because your client adapter's radio is turned off.

**説明** クライアント アダプタの無線がオフの状態で、リンク テストを実行しようとしてしました。

**推奨処置** Commands ドロップダウンメニューから **Radio On** を選択してクライアントアダプタの無線をオンにした後、リンク テストを実行してください。

**エラー メッセージ** You must enter WEP key 1!(Press the "Static WEP Keys" button to open the Static WEP Keys dialog box.)

**説明** Network Security 画面で静的 WEP が選択されましたが、WEP キーが入力されませんでした。

**推奨処置** Network Security 画面で **Static WEP Keys** を選択します。その後、「**新しい静的 WEP キーの入力**」の項 (P.5-30) の手順に従って静的 WEP キーを入力します。

**エラー メッセージ** You must specify an IP address before running a link test.

**説明** RF リンクのテストを行うアクセス ポイントまたは他の無線デバイスの IP アドレスが指定されていない状態で、リンク テストを実行しようとしてしました。

**推奨処置** Linktest 画面の IP Address of Access Point フィールドに、RF リンク テストを行うアクセス ポイントまたは他の無線デバイスの IP アドレスを入力してください。

**エラーメッセージ** You need to be an administrator or a user with administrative rights to install Aironet Client Utility. Please log on as a different user and try again.

**説明** 管理者権限を持たないユーザが ACU をインストールしようとしてしました。ACU インストールプログラムは中止されます。

**推奨処置** 別のユーザとしてログオンし、インストールプロセスを再試行してください。

**エラーメッセージ** Your Wireless LAN Adapter is not inserted!

**説明** 2つの状況のうちの1つが発生しています。1) クライアントアダプタがコンピュータに挿入されていない。または、2) ある種類のクライアントアダプタ（たとえば PCM352）が挿入された状態で ACU が開始され、その後そのアダプタが取り出されて、別の種類のもの（たとえば CB20A）が挿入された。

**推奨処置** 次のいずれかを実行します。1) クライアントアダプタが無い場合は、コンピュータにそれを挿入する。または、2) ACU をシャットダウンして再起動する。

## インストールに関するエラーメッセージ

この項では、クライアントアダプタのソフトウェアコンポーネントをインストールする際に表示される可能性のあるエラーメッセージをとりあげます。

**エラーメッセージ** Administrator privileges are required to run the installation. Please log in as an administrator to run this installation. Select OK to exit.

**説明** Install Wizard を実行するには、管理者権限が必要です。

**推奨処置** 管理者権限でログインして Install Wizard を再度実行します。

**エラーメッセージ** Failed to copy files to hard drive: Aborting now

**説明** Install Wizard がファイルをコンピュータのハードドライブにコピーしようとしてエラーが発生しました。

**推奨処置** お使いのハードドライブにインストールファイルをコピーするための十分な空き領域があるかどうか確認してください。ハードドライブにインストールファイルをコピーするための十分な空き領域がある場合は、Install Wizard の新規コピーをダウンロードして実行します。

**エラーメッセージ** HardwareList found no drivers to load

**説明** ドライバインストーラでドライバファイルが見つからないため、ファイルがコンピュータのハードドライブにコピーできなかったか、またはコピー後に削除されました。

**推奨処置** Install Wizard を再度実行してください。

**エラーメッセージ** InstallData.txt file not found: aborting now

**説明** インストールファイルの一部が見つかりません。

**推奨処置** Install Wizard の新規コピーをダウンロードして実行します。



**エラーメッセージ** InstallData.txt has a bad checksum. Please replace it with the original.

**説明** チェックサムのエラーが発生しました。

**推奨処置** Install Wizard の新規コピーをダウンロードして実行します。

**エラーメッセージ** An InstallShield process is running. Stop the process or reboot.

**説明** 別の InstallShield アプリケーションが実行中です。複数の InstallShield アプリケーションを同時に実行すると競合が発生する場合があります。

**推奨処置** アプリケーションを終了して個別に実行します。

**エラーメッセージ** Invalid configuration binary, aborting now

**説明** チェックサムの不具合によりバイナリ設定ファイルが破損しています。

**推奨処置** Install Wizard の新規コピーをダウンロードして実行します。

**エラーメッセージ** RPC server is not enabled. Please enable RPC service and rerun the installation.

**説明** Windows 2000 および Windows XP が稼働するコンピュータで実行される Remote Procedure Call (RPC; リモート プロシージャ コール) サービスが有効に設定されていません。

**推奨処置** RPC サービスを有効にして再度 Install Wizard を実行します。

**エラーメッセージ** This installation package does not support Windows 95.

**説明** サポートされていないオペレーティング システムである Windows 95 が稼働するコンピュータでクライアント アダプタをインストールしようとした。

**推奨処置** Windows 2000 または Windows XP が実行されているコンピュータにクライアント アダプタ ソフトウェアをインストールします。

## LEAP 認証のエラー メッセージ

この項では LEAP 認証の間に発生するエラー メッセージをとりあげます。

**エラーメッセージ** The combination of domain name and user name exceeds the maximum number of characters (64) that is supported. Please uncheck Include Windows Logon Domain with User Name in ACU or use shorter names.

**説明** Windows ログイン画面または Enter Wireless Network Password 画面でユーザ名とドメイン名として入力した文字の組み合わせが、LEAP で許可される最大文字数 (64 文字) を超えています。

**推奨処置** 次のいずれかを実行します。

- ACU の LEAP Settings 画面で、**Include Windows Logon Domain With User Name** チェックボックスをオフにします。
- 文字数の少ないクレデンシャルの組み合わせ (ユーザ名、パスワード、およびドメイン名) を入力します。

**エラーメッセージ** The current profile does not require any user credentials to be entered.

**説明** ACU で Manual Login オプションが選択されたにもかかわらず、アクティブ プロファイルが LEAP 用に設定されていません。LEAP 認証プロセスは中止されます。

**推奨処置** クライアント アダプタで LEAP 認証を行うには、LEAP 用に設定されたプロファイルを選択してください。

**エラーメッセージ** The password entered exceeds the maximum number of characters (32) that is supported. Please use a shorter password.

**説明** 入力したパスワードが LEAP でサポートされる最大文字数、32 文字を超えています。

**推奨処置** 32 文字以下になるように注意して、パスワードを再入力します。

**エラーメッセージ** The profile will be disabled until you select the Reauthenticate option, log off and on, reboot your system, or eject and reinsert the client adapter. Are you sure?

**説明** 現在のプロファイルのユーザ名とパスワードが期限切れ、または無効となっています。新しいユーザ名とパスワードの入力を要求するプロンプトが表示された Enter Wireless Network Password 画面が表示されたときに、Cancel を選択しました。後で誤って認証が行われるのを防ぐために、プロファイルが無効にされています。

**推奨処置** No をクリックし、Enter Wireless Network Password 画面が再表示されたら新しいユーザ名とパスワードを入力し、OK をクリックしてください。クライアント アダプタでは新しいクレデンシャルを使用して認証が行われます。プロファイルで保存されたクレデンシャルが使用されている場合は、ACU で LEAP Settings 画面のユーザ名とパスワードを変更することでプロファイルを編集し、その変更を保存してください。Yes をクリックした場合、ACM または ACU の Commands ドロップダウンメニューから Reauthenticate を選択するか、いったんログオフしてからログオンし直すか、システムをリブートするか、カードをいったん取り出して挿入し直すまでプロファイルは無効です。



#### 注意

バックエンド サーバで認証の試行の失敗が限られた回数しか許可されないように設定されている場合、無効なユーザ クレデンシャルの組み合わせで認証を試み続けると、ユーザ アカウントがロックされる場合があります。

**エラーメッセージ** A recently installed program has disabled the Welcome screen and Fast User Switching. To restore these features, you must uninstall the program. The following file name might help you identify the program that made the change:cswGina.dll. (Windows XP の場合)

**説明** Windows XP が動作するコンピュータで、インストール時に LEAP セキュリティ モジュールが選択されました。その後、Windows XP の User Accounts で Change the Way Users Log On or Off オプションが選択されました。

**推奨処置** インストール時に LEAP セキュリティ モジュールが選択されている場合、Windows XP の高速ユーザ切り替え機能を使用できません。高速ユーザ切り替え機能を使用し、LEAP を使用しない場合、インストール プログラムを再び実行し、LEAP セキュリティ モジュールを選択解除してください。

**エラーメッセージ** The saved user name and password entered for this profile are no longer valid and have failed LEAP authentication. Enter a new user name and password. Remember to change them permanently in the profile using Aironet Client Utility's Profile Manager.

**説明** 保存されたクレデンシャルを使用している現在のプロファイルのユーザ名とパスワードが期限切れまたは無効であるため、クライアントアダプタは LEAP 認証できません。

**推奨処置** Enter Wireless Network Password 画面が表示されたら、新しいユーザ名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。クライアントアダプタでは新しいクレデンシャルを使用して認証が行われます。LEAP Settings 画面のユーザ名とパスワードを変更することで ACU のプロファイルを編集し、その変更を保存してください。

**エラーメッセージ** The system timed out while attempting to authenticate the wireless user. You can increase the LEAP timeout value for this profile and try again. If authentication continues to time out, it can indicate that a portion of the network is down. Do you want to try this profile again?

**説明** クライアントアダプタは、LEAP 認証タイムアウト値で指定された時間以内に LEAP 認証を実行できませんでした。

**推奨処置** このプロファイルを使用して再度認証を試みるには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。それでも認証に失敗する場合は、LEAP Settings 画面で認証のタイムアウト値を大きくし、再度試みてください。

**エラーメッセージ** The user name and password entered are no longer valid and have failed LEAP authentication. Please enter a new user name and password.

**説明** 現在のプロファイルのユーザ名とパスワードが期限切れまたは無効であるため、クライアントアダプタは LEAP 認証できません。

**推奨処置** Enter Wireless Network Password 画面が表示されたら、新しいユーザ名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。クライアントアダプタでは新しいクレデンシャルを使用して認証が行われます。

**エラーメッセージ** The user name entered is not valid.

**説明** 入力したユーザ名が無効です。

**推奨処置** ユーザ名を再入力してください。

**エラーメッセージ** The user name exceeds the maximum number of characters (64) that is supported.

**説明** 入力したユーザ名が LEAP でサポートされる最大文字数、64 文字を超えています。

**推奨処置** 64 文字以下になるように注意して、ユーザ名を再入力します。

**エラーメッセージ** The wireless adapter doesn't support LEAP. Please make sure that you have installed the correct client adapter and updated your adapter's firmware.

**説明** クライアントアダプタのファームウェアで LEAP がサポートされていないため、LEAP 認証が失敗しました。

**推奨処置** 正しいクライアントアダプタをインストールし、Install Wizard ファイル内のファームウェアを使用していることを確認します。

**エラーメッセージ** Wireless authentication failed. Re-enter your username and password.

**説明** LEAP 認証に失敗しました。

**推奨処置** 次のいずれかを実行します。

- － LEAP ユーザ名とパスワードを再入力するか、LEAP 認証をキャンセルしてください。
- － 新たな LEAP 認証プロセスを開始するには、ACM または ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Reauthenticate** を選択するか、いったんログオフしてからログインし直すか、ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Manual Login** を選択します。

## EAP-FAST 認証のエラーメッセージ

この項では EAP-FAST 認証の間に発生するエラーメッセージをとりあげます。

**エラーメッセージ** The AP (MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx) failed to authenticate itself while attempting to provide you with a valid credential. This can indicate an attack on your password. Using a strong password will reduce the chance of your password being compromised. If this failure happens again, contact your system administrator to report a rogue access point. Try again with your current password?

**説明** PAC をプロビジョニングしようとして、アクセスポイントが認証に失敗しました。不正なアクセスポイントからパスワードへの攻撃を受けた可能性があります。

**推奨処置** 現在のパスワードを使用して再度認証を試みるには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。それでも認証に失敗した場合は、不正なアクセスポイントの可能性についてシステム管理者に報告してください。以後はパスワードが脅かされる危険を減らすために強力なパスワードを使用してください。強力なパスワードの作成に関するヒントについては、「[強力なパスワードの作成](#)」の項 (P.10-11) を参照してください。

**エラーメッセージ** The AP (MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx) timed out while attempting to provide you with a valid credential. This can indicate an attack on your password. Using a strong password will reduce the chance of your password being compromised. If this timeout happens again, contact your system administrator to report a potential rogue access point. Try again with your current password?

**説明** PAC をプロビジョニングしようとして、アクセスポイントがタイムアウトしました。サーバの停止や無線の到達範囲外にいることが原因として考えられるほか、不正なアクセスポイントからパスワードへの攻撃を受けた可能性もあります。

**推奨処置** 現在のパスワードを使用して再度認証を試みるには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。それでもタイムアウトが発生する場合は、不正なアクセスポイントの可能性についてシステム管理者に報告してください。以後はパスワードが脅かされる危険を減らすために強力なパスワードを使用してください。強力なパスワードの作成に関するヒントについては、「[強力なパスワードの作成](#)」の項 (P.10-11) を参照してください。

**エラーメッセージ** The combination of domain name and user name exceeds the maximum number of characters (64) that is supported. Please uncheck Include Windows Logon Domain with User Name in ACU or use shorter names.

**説明** Windows ログイン画面または Enter Wireless Network Password 画面でユーザ名とドメイン名として入力した文字の組み合わせが、EAP-FAST で許可される最大文字数 (64 文字) を超えています。

**推奨処置** 次のいずれかを実行します。

- ACU の EAP-FAST Settings 画面で、**Include Windows Logon Domain With User Name** チェックボックスをオフにします。
- 文字数の少ないクレデンシャルの組み合わせ (ユーザ名、パスワード、およびドメイン名) を入力します。

**エラーメッセージ** Could not find a valid credential for username xxx. Re-enter your username. If the username is correct, use Aironet Client Utility to manually import a credential (e.g., PAC) file or turn on "Allow Automatic PAC Provisioning for This Profile."

**説明** ユーザ名に対する有効な PAC が見つかりません。

**推奨処置** **OK** をクリックします。続いて、次のいずれかを実行します。

- ユーザ名を再入力します。
- ユーザ名が正しい場合、ACU の EAP-FAST 画面で自動 PAC プロビジョニングを有効にするか、PAC ファイルをインポートします。

**エラーメッセージ** The credential authority listed in your profile (xxx) does not match the server to which you are trying to connect. There is a matching credential authority on your system (yyy). Use this matching credential authority and save it to the profile?

**説明** このプロファイル向けに選択した PAC が、クライアントアダプタに接続されているサーバと一致しません。しかし、PAC データベースには、一致する PAC が見つかりました。

**推奨処置** 一致する PAC を使用してプロファイルを更新するには **Yes** をクリックします。操作をキャンセルし、プロファイルを現在のままにしておくには **No** をクリックします。**No** をクリックした場合、このクライアントアダプタでは現在のプロファイルを使用した認証はできません。

**エラーメッセージ** The current profile does not require any user credentials to be entered.

**説明** ACU で Manual Login オプションが選択されたにもかかわらず、アクティブプロファイルが EAP-FAST 用に設定されていません。EAP-FAST 認証プロセスは中止されます。

**推奨処置** クライアントアダプタで EAP 認証を行うには、EAP-FAST 用に設定されたプロファイルを選択してください。

**エラーメッセージ** The entered passwords do not match.

**説明** Change Password 画面の New Password フィールドと Confirm New Password フィールドに、異なる値を入力しています。2つのフィールドの値は一致していなければなりません。

**推奨処置** 両方のフィールドに新しいパスワードを再入力します。

**エラーメッセージ** Error opening file:<filename>.

**説明** PAC ファイルのインポート中にエラーが発生しました。操作は完了していません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** Error reading file:<filename>.

**説明** PAC ファイルのインポート中にエラーが発生しました。操作は完了していません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** An error was encountered while changing your password. Please try again.

**説明** EAP-FAST パスワードを変更しようとして、エラーが発生しました。

**推奨処置** Change Password 画面にパスワードをもう一度入力します。

**エラーメッセージ** The file contains a PAC that will replace an existing PAC already provisioned on your system. Would you like to replace the existing PAC?

**説明** 前にインポートした PAC ファイルと同じ PAC ID を持つ PAC ファイルをインポートしようとしてしました。

**推奨処置** インポートするファイル内の新しい PAC で既存の PAC を置き換えるには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。

**エラーメッセージ** The file does not contain a valid PAC:<filename>.

**説明** PAC ファイルのインポート中にエラーが発生しました。操作は完了していません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** The file is not a valid PAC file: <filename>.

**説明** インポートしようとした PAC ファイルのフォーマットが正しくないか、ファイルを復号化できません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** In order to correctly update your local account with the new password, log out and then in using your new password.

**説明** ログインに使用した新しいパスワードは、Windows で認識できませんでした。

**推奨処置** ログアウトします。その後、新しいパスワードを使用してログインし直します。

**エラーメッセージ** Insufficient memory or other system error.

**説明** PAC ファイルのインポート中にエラーが発生しました。操作は完了していません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** An internal error occurred.

**説明** PAC ファイルのインポート中にエラーが発生しました。操作は完了していません。

**推奨処置** PAC ファイルのインポートをもう一度試してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、新しい PAC ファイルをシステム管理者から入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートします。

**エラーメッセージ** Invalid PAC found for one or more authorities listed in the local PAC database.

**説明** PAC authority ドロップダウン リストの初期化中にエラーが発生しました。正しく読み込まれなかった PAC ファイルがある可能性があります。

**推奨処置** システム管理者から新しい PAC ファイルを入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートしてください。

**エラーメッセージ** The old password does not match the password previously entered.

**説明** Change Password 画面の Old Password フィールドに入力したパスワードが、それまでに使用されていたパスワードと一致しません。

**推奨処置** Old Password フィールドに古いパスワードをもう一度入力します。

**エラーメッセージ** The PAC Authority selection was reset due to a change in the settings.

**説明** グローバルまたはユーザ単位の PAC 機関を表示するかどうかを制御している設定のいずれかが変更されました。つまり、Use Saved User Name オプションまたは No Network Connection Unless User Is Logged In チェックボックスの設定が変更されています。現在選択されている PAC 機関には、別のリストにプロビジョニングされている PAC がありません。

たとえば、No Network Connection Unless User Is Logged In チェックボックスをオンからオフに変更した場合、PAC authority ドロップダウン リストはユーザ単位からグローバルに変更されます。ユーザ単位のリストで PAC 機関として XYZ を選択していても、グローバルなリストの XYZ で PAC をプロビジョニングしていなければ、リストがグローバルに切り替わると、PAC 機関は None に設定され、このメッセージが表示されます。

**推奨処置** PAC 機関が None に設定されている場合は、変更した設定を前の値に戻して PAC authority リストを元の状態（ユーザ単位またはグローバル）に維持するか、新しい PAC ファイルをインポートします。

**エラーメッセージ** The PAC file you are about to import will be made accessible to all users of this system.Do you wish to continue?

**説明** グローバル PAC 用に設定されたプロファイルに対して PAC ファイルをインポートしました。グローバル PAC が有効になるのは、Use Saved User Name and Password オプションを選択した場合、EAP-FAST Settings 画面の No Network Connection Unless User Is Logged In チェックボッ

クスをオフにした場合、Novell Network ログインプロンプト、または EAP-FAST サプリカントとクレデンシャルを共有しないその他のサードパーティ製ログインアプリケーションを使用している場合のいずれかです。

**推奨処置** システムのユーザすべてがアクセスできる PAC ファイルをインポートする場合は **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。

**エラーメッセージ** The password entered exceeds the maximum number of characters (32) that is supported. Please use a shorter password.

**説明** 入力したパスワードが EAP-FAST でサポートされる最大文字数、32 文字を超えています。

**推奨処置** 32 文字以下になるように注意して、パスワードを再入力します。

**エラーメッセージ** The profile will be disabled until you select the Reauthenticate option, log off and on, reboot your system, or eject and reinsert the client adapter.Are you sure?

**説明** 現在のプロファイルのユーザ名とパスワードが期限切れ、または無効となっています。新しいユーザ名とパスワードの入力を要求するプロンプトが表示された Enter Wireless Network Password 画面が表示されたときに、Cancel を選択しました。後で誤って認証が行われるのを防ぐために、プロファイルが無効にされています。

**推奨処置** **No** をクリックし、Enter Wireless Network Password 画面が再表示されたら新しいユーザ名とパスワードを入力し、**OK** をクリックしてください。クライアントアダプタでは新しいクレデンシャルを使用して認証が行われます。プロファイルで保存されたクレデンシャルが使用されている場合は、ACU で EAP-FAST Settings 画面のユーザ名とパスワードを変更することでプロファイルを編集し、その変更を保存してください。**Yes** をクリックした場合、ACM または ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Reauthenticate** を選択するか、いったんログオフしてからログオンし直すか、システムをリブートするか、カードをいったん取り出して挿入し直すまでプロファイルは無効です。



#### 注意

バックエンド サーバで認証の試行の失敗が限られた回数しか許可されないように設定されている場合、無効なユーザクレデンシャルの組み合わせで認証を試み続けると、ユーザアカウントがロックされる場合があります。

**エラーメッセージ** The profile will be disabled until you select the Reauthenticate option, reboot your system, or eject and reinsert the client adapter. Are you sure?

**説明** 現在のプロファイルのユーザ名とパスワードが期限切れ、または無効となっています。新しいユーザ名とパスワードの入力を要求するプロンプトが表示された Enter Wireless Network Password 画面が表示されたときに、Cancel を選択しました。後で誤って認証が行われるのを防ぐために、プロファイルが無効にされています。

**推奨処置** **No** をクリックし、Enter Wireless Network Password 画面が再表示されたら新しいユーザ名とパスワードを入力し、**OK** をクリックしてください。クライアントアダプタでは新しいクレデンシャルを使用して認証が行われます。プロファイルで保存されたクレデンシャルが使用されている場合は、ACU で EAP-FAST Settings 画面のユーザ名とパスワードを変更することでプロファイルを編集し、その変更を保存してください。**Yes** をクリックした場合、ACM または ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Reauthenticate** を選択するか、システムをリブートするか、いったんカードを取り出して挿入し直すまでプロファイルは無効です。





## 注意

バックエンド サーバで認証の試行の失敗が限られた回数しか許可されないように設定されている場合、無効なユーザ クレデンシャルの組み合わせで認証を試み続けると、ユーザ アカウントがロックされる場合があります。

**エラーメッセージ** A recently installed program has disabled the Welcome screen and Fast User Switching. To restore these features, you must uninstall the program. The following file name might help you identify the program that made the change:cswGina.dll. (Windows XP の場合)

**説明** Windows XP が動作するコンピュータで、インストール時に EAP-FAST セキュリティ モジュールが選択されました。その後、Windows XP の User Accounts で Change the Way Users Log On or Off オプションが選択されました。

**推奨処置** インストール時に EAP-FAST セキュリティ モジュールが選択されている場合、Windows XP の高速ユーザ切り替え機能を使用できません。高速ユーザ切り替え機能を使用し、EAP-FAST を使用しない場合、インストールプログラムを再び実行し、EAP-FAST セキュリティ モジュールを選択解除してください。

**エラーメッセージ** Registration requires that this device be initialized with a new security credential. Do you wish to obtain a security credential?

**説明** 有効な PAC が見つからなかったため、クライアント アダプタの認証が失敗しました。

**推奨処置** 既存のクレデンシャルを使用してこのサーバに新しい PAC をプロビジョニングするには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。**No** をクリックした場合、このクライアント アダプタでは現在のプロファイルを使用した認証はできません。

**エラーメッセージ** Registration requires that this device be initialized with a security credential, but the attempt to issue a valid credential has failed. Contact your administrator.

**説明** PAC のプロビジョニングが失敗しました。サーバ設定上の問題が原因であることが考えられます。このプロファイルに対し、PAC はプロビジョニングされませんでした。

**推奨処置** 詳細は、システム管理者にお問合わせください。

**エラーメッセージ** The system timed out while attempting to authenticate the wireless user. You can increase the EAP-FAST timeout value for this profile and try again. If authentication continues to time out, it can indicate that a portion of the network is down. Do you want to try this profile again?

**説明** クライアント アダプタは、EAP-FAST 認証タイムアウト値で指定された時間以内に EAP 認証を実行できませんでした。

**推奨処置** このプロファイルを使用して再度認証を試みるには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。それでも認証に失敗する場合は、EAP-FAST Settings 画面で認証のタイムアウト値を大きくし、再度試みてください。

**エラーメッセージ** Unable to access a PAC for one or more authorities listed in the local PAC database.

**説明** PAC authority ドロップダウン リストの初期化中にエラーが発生しました。正しく読み込まれなかった PAC ファイルがある可能性があります。

**推奨処置** システム管理者から新しい PAC ファイルを入手し、EAP-FAST Settings 画面を使用してそれをインポートしてください。

**エラーメッセージ** The user name entered is not valid.

**説明** 入力したユーザ名が無効です。

**推奨処置** ユーザ名を再入力してください。

**エラーメッセージ** The user name exceeds the maximum number of characters (64) that is supported.

**説明** 入力したユーザ名が EAP-FAST でサポートされる最大文字数、64 文字を超えています。

**推奨処置** 64 文字以下になるように注意して、ユーザ名を再入力します。

**エラーメッセージ** The wireless adapter doesn't support EAP-FAST. Please make sure that you have installed the correct client adapter and updated your adapter's firmware.

**説明** クライアントアダプタのファームウェアで EAP-FAST がサポートされていないため、EAP-FAST 認証が失敗しました。

**推奨処置** 正しいクライアントアダプタがインストールされていること、および Install Wizard バージョン 1.3 以降でインストールされるファームウェアが使用されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Wireless authentication failed.Re-enter your username and password. Warning: If you are sure that you have typed in the right user name and password, you may have connected to a rogue AP. This can indicate an attack on your password. Using a strong password will reduce the chance of your password being compromised. If this failure happens again, contact your system administrator to report a potential rogue access point (MAC 00:40:96:e2:b1:78).

**説明** 正しくないユーザクレデンシャルが入力されたか、プロビジョニング済みの PAC とユーザ名が一致しないため、クライアントアダプタの認証が失敗しました。

**推奨処置** OK をクリックした後、次のいずれかを実行します。

- 正しいクレデンシャルを入力している場合は、不正なアクセスポイントの可能性についてシステム管理者に報告してください。以後はパスワードが脅かされる危険を減らすために強力なパスワードを使用してください。強力なパスワードの作成に関するヒントについては、「[強力なパスワードの作成](#)」の項 (P.10-11) を参照してください。
- 正しくないクレデンシャルを入力していた場合は、Enter Wireless Network Password 画面で正しい EAP-FAST クレデンシャルを入力し直します。
- プロビジョニング済みの PAC とユーザ名が一致しない場合、このプロファイルに対して自動プロビジョニングが有効になっていると、次のメッセージが表示されます。「You do not appear to be registered with the authentication server. Registration requires that this device be initialized with a security credential. Do you wish to obtain a security credential?」このメッセージの下に表示される処置のいずれかを実行します。

- プロビジョニング済みの PAC とユーザ名が一致しない場合、このプロファイルに対して手動プロビジョニングが有効になっていれば、ACU の EAP-FAST Settings 画面を使用して自動 PAC プロビジョニングを有効にするか、PAC ファイルをインポートします。



(注) 新たな EAP-FAST 認証プロセスを開始するには、ACM または ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Reauthenticate** を選択するか、いったんログオフしてログインし直すか、ACU の Commands ドロップダウンメニューから **Manual Login** を選択します。

**エラーメッセージ** You do not appear to be registered with the authentication server. Registration requires that this device be initialized with a security credential. Do you wish to obtain a security credential?

**説明** このプロファイルに対して自動 PAC プロビジョニングが有効になっています。しかし、クライアントアダプタに接続されているサーバに一致する有効な PAC が見つかりません。

**推奨処置** 既存のクレデンシャルを使用してこのサーバに新しい PAC をプロビジョニングするには **Yes** をクリックし、操作をキャンセルするには **No** をクリックします。No をクリックした場合、このクライアントアダプタでは現在のプロファイルを使用した認証はできません。



**注意**

不正なアクセスポイントによる攻撃を防ぐため、必要な場合を除いて PAC を再プロビジョニングしないでください。

**エラーメッセージ** You must re-enter the saved password! (Press the "Configure" button to open the EAP-FAST Settings dialog box.)

**説明** 保存済みのユーザ名とパスワードを持つ古い LEAP プロファイル (ACU バージョン 6.2 以前を使用して作成したもの) を EAP-FAST に変更しました。

**推奨処置** 保存済みのパスワードを EAP-FAST Settings 画面で再入力するか、**Cancel** をクリックして操作をキャンセルします。

**エラーメッセージ** You must select a PAC for this profile! (Press the "Configure" button to open the EAP-FAST Settings dialog box.)

**説明** インストール時またはシステム管理者によって自動プロビジョニングが無効化になっていますが、ACU の EAP-FAST Settings 画面で PAC 機関が選択されていません。

**推奨処置** EAP-FAST Settings 画面のドロップダウンリストから PAC 機関を選択します。リストが空の場合は、PAC ファイルをインポートしてください。

**エラーメッセージ** You must select a PAC when using manual PAC provisioning.

**説明** EAP-FAST 画面で、自動プロビジョニングを無効にして PAC 機関を選択していない状態で、**OK** をクリックしました。

**推奨処置** 自動プロビジョニングを有効にするか、ドロップダウンリストから PAC 機関を選択します。リストが空の場合は、PAC ファイルをインポートしてください。

## PEAP 認証のエラーメッセージ

この項では PEAP 認証の間に発生するエラーメッセージをとりあげます。メッセージは PEAP で使用されるデータベースのタイプに基づき、6 つのサブ項目に分けられます。表 10-5 を使用すると、データベースのエラーメッセージを素早く見つけることができます。

**表 10-5 PEAP 認証のエラーメッセージの探し方**

エラーメッセージのカテゴリ	ページ番号
PEAP でサポートされる全データベース	10-28
Windows NT または 2000 ドメインデータベース	10-29
OTP の全データベース	10-29
Secure Computing SofToken バージョン 1.3 を使用する OTP データベース	10-30
Secure Computing SofToken II バージョン 2.0 を使用する OTP データベース	10-32
RSA SecurID バージョン 2.5 を使用する OTP データベース	10-32

### PEAP でサポートされる全データベースの場合

**エラーメッセージ** PEAP failed initialization. Please make sure that PEAP is installed correctly and Trusted Root Certificate Authority certificate is installed correctly.

**説明** 初期化の間に PEAP 認証プロセスが失敗しました。おそらく、指定されたルート証明書がシステムで見つからないことが原因です。

**推奨処置** PEAP および Trusted Root Certificate Authority 証明書が正しくインストールされていることを確認します。

**エラーメッセージ** You have connected to a server that is signed by Root Certification Authority xxx, which is different than the specified trusted CA. Do you want to accept this connection? Warning: Connecting to a server signed with untrusted CA might compromise your security.

**説明** クライアントアダプタが、指定された信頼できる CA 以外の証明サーバとの接続を確立しました。

**推奨処置** セキュリティ上のリスクがありますが、クライアントアダプタとこのサーバとの接続を許可する場合は、**Yes** をクリックします。それ以外の場合は、**No** をクリックします。

**エラーメッセージ** You have connected to server xxx. Do you want to accept the connection? Warning: Connecting to an unsecured server might compromise your security.

**説明** クライアントアダプタが指定されたサーバとの接続を確立しました。

**推奨処置** セキュリティ上のリスクがありますが、クライアントアダプタとこのサーバとの接続を許可する場合は、**Yes** をクリックします。それ以外の場合は、**No** をクリックします。

## Windows NT または 2000 ドメイン データベースの場合

**エラーメッセージ** New Password and Confirm New Password entered do not match. Please try it again.

**説明** Change Password 画面の New Password フィールドと Confirm New Password フィールドに、異なる値を入力しています。2つのフィールドの値は一致していなければなりません。

**推奨処置** 両方のフィールドに新しいパスワードを再入力します。

**エラーメッセージ** The old password you supplied doesn't match what you entered previously. Please try it again.

**説明** Change Password 画面の Old Password フィールドに入力したパスワードが、それまでに使用されていたパスワードと一致しません。

**推奨処置** Old Password フィールドに古いパスワードをもう一度入力します。

**エラーメッセージ** Your domain password has been successfully changed on the server. To synchronize any Windows password that might be locally cached, you must also manually change the password in Windows.

**説明** Static Password 画面でドメインパスワードの変更に成功しました。ただし、Windows パスワードをローカルにキャッシュしている場合は、ドメインパスワードと同期するためにキャッシュされたパスワードを手動で変更する必要があります。

**推奨処置** **Ctrl-Alt-Delete** を押し、**Change Password** を選択して、古いパスワードを入力した後、新しいパスワードを2度入力します。

## 全 OTP データベースの場合

**エラーメッセージ** Failed to change your PIN. Error code xxx.Run Software Token program to fix it.

**説明** Change PIN 画面で PIN を変更しようとしたのですが、ソフトウェア トークンプログラムの問題により失敗しました。

**推奨処置** ソフトウェア トークンプログラムを実行し、再度 PIN を変更してください。

**エラーメッセージ** Invalid PIN. Please try again.

**説明** 入力した PIN は無効です。

**推奨処置** PIN を再入力してください。

**エラーメッセージ** New PIN and Confirm New PIN do not match. Please try them again.

**説明** Change PIN 画面の New PIN フィールドと Confirm New PIN フィールドに、異なる値を入力しています。2つのフィールドの値は一致していなければなりません。

**推奨処置** 両方のフィールドに新しい PIN を再入力します。

**エラーメッセージ** New PIN is invalid. Please try it again.

**説明** Change PIN 画面の New PIN フィールドに入力した PIN は無効です。

**推奨処置** 新しい PIN を再入力してください。

**エラーメッセージ** The old PIN you supplied is invalid. Please try it again.

**説明** Change PIN 画面で入力した古い PIN は無効です。

**推奨処置** 古い PIN を再入力してください。

**エラーメッセージ** Please check either Support Hardware Token or Support Software Token. One of them must be selected.

**説明** クライアントアダプタが PEAP 認証用に設定されている場合、Generic Token Card Properties 画面で One Time Password オプションが選択され、Support Hardware Token オプションも Support Software Token オプションも選択されていません。

**推奨処置** **Support Hardware Token** チェックボックスか **Support Software Token** チェックボックス、または両方のチェックボックスをオンにします。

**エラーメッセージ** Your PIN has expired. Please change your PIN.

**説明** 認証に使用している PIN が有効期限を過ぎました。

**推奨処置** 「PIN の有効期限が切れた後 (OTP データベースのみ)」の項 (P.6-26) の手順に従って PIN を変更します。

## Secure Computing SofToken バージョン 1.3 を使用する OTP データベース

**エラーメッセージ** Could not find SofToken.exe in the program path specified. Please make sure SofToken is installed correctly and the correct program path is entered.

**説明** Generic Token Card Properties 画面で入力したパスに、SofToken.exe が見つかりません。

**推奨処置** SofToken が正しくインストールされていることを確認し、プログラムパスを再入力します。

**エラーメッセージ** Error getting data from SofToken server. Please make sure SofToken is installed correctly and the correct program path is entered.

**説明** SofToken サーバからデータを取得する際にエラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken が正しくインストールされ、正しいプログラムパスが入力されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Initialization of SofToken library failed. Please make sure SofToken is installed correctly and the correct program path is entered.

**説明** SofToken プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken が正しくインストールされ、正しいプログラムパスが入力されていることを確認します。

**エラーメッセージ** The program path entered exceeds the maximum length allowed (255).

**説明** Generic Token Card Properties 画面で入力したプログラムパスに、フィールドで許可される文字数よりも多くの文字が指定されています。

**推奨処置** 255 文字以下でパスを再入力します。必要に応じて、SofToken.exe を短いパスのディレクトリに移動します。

**エラーメッセージ** Program path must be specified for SofToken Version 1.3.

**説明** Generic Token Card Properties 画面の Supported Type ドロップダウン ボックスから Secure Computing SofToken Version 1.3 が選択されていますが、SofToken プログラムパスが入力されていません。

**推奨処置** SofToken Program Path フィールドに SofToken プログラムのパスを入力します。

**エラーメッセージ** SofToken is not set up to allow processing from SofToken calls. Calls have been disabled from the SofToken Manager, the SofToken program does not have any valid users yet, or the last person to use SofToken was not initialized correctly.

**説明** SofToken プログラムは、SofToken API 呼び出しを処理するように設定されていません。

**推奨処置** SofToken が SofToken 呼び出しを有効にするように設定され、有効なユーザとして設定されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Unable to launch SofToken.exe. Please make sure SofToken is installed correctly and the correct program path is entered.

**説明** SofToken プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken が正しくインストールされ、正しいプログラムパスが入力されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Unable to load SofToken library. Please make sure that SofToken is installed correctly.

**説明** SofToken プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken が正しくインストールされ、正しいプログラムパスが入力されていることを確認します。

## Secure Computing SofToken II バージョン 2.0 を使用する OTP データベースの場合

**エラーメッセージ** Error getting the OTP password for the user. Run SofToken II to ensure the user is set up correctly.

**説明** ユーザの OTP パスワードを取得する際に、エラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken II プログラムを実行し、ユーザが正しく設定されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Failed to load data from the OTP database for User ID: xxxx. Run SofToken II to ensure the user is set up correctly.

**説明** 指定されたユーザの OTP データベースからデータをロードしているときに、エラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken II プログラムを実行し、指定されたユーザが正しく設定されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Here is the hint you entered when you created your PIN: xxxx.

**説明** 無効な PIN を入力しています。

**推奨処置** ヒントを手がかりに PIN を思い出してください。その PIN を再入力します。

**エラーメッセージ** Unable to load SofToken II library. Please make sure that SofToken II is installed correctly.

**説明** SofToken II プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** SofToken II が正しくインストールされていることを確認します。

## RSA SecurID バージョン 2.5 を使用する OTP データベースの場合

**エラーメッセージ** Error getting password from RSA SecurID Software Token.

**説明** RSA SecurID プログラムからユーザの OTP パスワードを取得する際に、エラーが発生しました。

**推奨処置** RSA SecurID プログラムを実行し、ユーザが正しく設定されていることを確認します。

**エラーメッセージ** Unable to load RSA library. Please make sure that RSA SecurID Software Token is installed correctly.

**説明** RSA SecurID プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** RSA SecurID が正しくインストールされていることを確認します。

**エラーメッセージ** Unable to open RSA Token service.

**説明** RSA SecurID プログラムでエラーが発生しました。

**推奨処置** RSA SecurID が正しくインストールされていることを確認します。



## EAP-SIM 認証のエラーメッセージ

この項では EAP-SIM 認証の間に発生するエラーメッセージをとりあげます。

### エラーメッセージ Client\_handleResponseIdentity error.

**説明** EAP-SIM サプリカントに認証の実行が要求され、SIM カードからネットワーク ユーザ名を取り出す際にエラーが発生しました。このエラーは、カードリーダーに無効な SIM カード（モバイル電話用の SIM カードなど）が挿入された場合、または Windows で処理上のエラーが発生した場合に起こります。



(注) メッセージ内の 8 桁の 16 進数エラーコードが、問題解決のためにテクニカルサポートを受けるときの手助けとなります。

**推奨処置** 無線ネットワーク アクセス用に提供された SIM カードが有効かどうか、またカードが正しく挿入されているかどうかを確認します。問題が立て続けに何度も発生する場合、コンピュータをリポートします。

### エラーメッセージ For the changes to take effect, please restart your WLAN card (or your computer) NOW.

**説明** SIM Authentication Properties 画面で行った変更は、完全に認証を実行した場合にのみ有効になります。それ以外の場合、無線ネットワーク接続は「Validating identity」状態でスタックされているように見えることがあります。

**推奨処置** クライアントアダプタの無線をオフにし、数秒間待機し、無線をオンに戻します。手順については、「[クライアントアダプタの無線のオン/オフ](#)」の項 (P.9-18) を参照してください。

### エラーメッセージ GetUserPin returned error.

**説明** PIN の入力要求中、または PIN の取り出し中に Windows でエラーが発生しました。



(注) メッセージ内の 8 桁の 16 進数エラーコードが、問題解決のためにテクニカルサポートを受けるときの手助けとなります。

**推奨処置** システムがクライアントアダプタの認証を再び試み（約 30 ～ 60 秒）、有効な PIN を入力するまで待ちます。Cancel をクリックすると、Windows の通常の動作が妨害されます。問題が残る場合は、コンピュータをリポートします。

### エラーメッセージ Maximum length of PIN is 8 characters.

**説明** 8 文字よりも長い PIN を入力しようとした。SIM カードの PIN は、最大文字数が 8 文字の英数字に制限されています。

**推奨処置** PIN フィールドから 1 文字または複数の文字を削除するか、入力した文字をすべて削除し、完全な PIN を再入力します。

**エラーメッセージ** Network authentication aborted.

**説明** PIN の入力が必要されたときに、Cancel ボタンをクリックして、認証プロセスを取り消しています。EAP-SIM サブリカントはネットワークへの認証を試みません。



(注) システムは 30 ～ 60 秒以内に自動的に認証を試みます。

**推奨処置** ネットワークに認証を実行し、無線ネットワーク接続を設定する場合、使用している SIM カードの有効な PIN を入力します。接続を設定しない場合は、オフにすると、クライアントアダプタを取り出します。このようにしなければ 30 ～ 60 秒おきにシステムから PIN の入力が必要されます。

**エラーメッセージ** Network rejected user authentication.

**説明** サービスプロバイダのネットワークが認証を拒否しました。おそらく、SIM カードの有効期限が過ぎているか、無効であるか、または無効なアカウントの使用が原因です。ただし、現在の場所のサービスプロバイダがその加入者に対してネットワークへのアクセスを許可していない場合にも発生します。

**推奨処置** アカウントが良好な状態で、有効な SIM を使用していることを確認します。現在の場所では有効な SIM カードに切り替えて、再び認証を試みてください。

**エラーメッセージ** Please check your smartcard reader and insert your SIM card.

**説明** EAP-SIM サブリカントで認証の実行が必要されたときに、適切な時間内（すなわち、最初の試行で 90 秒、以降の試行で 5 分）にスマートカードリーダーを初期化できませんでした。おそらく、リーダーが電源に正しく接続されていないか、コンピュータがリーダーを認識しないためです。



(注) メッセージ内の 8 桁の 16 進数エラーコードが、問題解決のためにテクニカルサポートを受けるときの手助けとなります。

**推奨処置** 手順は次のとおりです。

- 
- ステップ 1** スマートカードリーダーを挿入していない場合は、挿入します。
  - ステップ 2** リーダーがインストールされたら、PCMCIA スロット (PCMCIA モデル) に完全に挿入されているかどうか、または接続ケーブルがシリアルコネクタまたは USB コネクタ (シリアル /USB ポートモデル) に正しく挿入されていることを確認します。
  - ステップ 3** システムがリーダーを認識することを確認します。これは Windows のデバイスマネージャの Smart カードリーダーに表示されます。リーダーが表示されていない場合は、リーダーを取り出して再度挿入するか (PCMCIA モデル)、ケーブルを切断して再度接続します (シリアル /USB ポートモデル)。
  - ステップ 4** コンピュータがまだリーダーを認識しない場合は、リーダーをインストールした状態でコンピュータをリブートします。
-

**エラーメッセージ** Please check your smartcard reader and SIM card, then try again.

**説明** EAP-SIM サブリカントがスマートカード関連の一般的なエラー（すなわち、この項で示す特定のエラー以外）を検出し、認証プロセスを中断しました。



**(注)** タイトル内の 8 桁の 16 進数エラー コードが、問題解決のためにテクニカルサポートを受ける時の手助けとなります。

**推奨処置** 手順は次のとおりです。

- ステップ 1** スマートカードリーダーが正しくインストールされ、SIM カードが正しく挿入されていることを確認します。
- ステップ 2** 次の「Please check your smartcard reader and try again」エラーメッセージの「Recommended Action」の手順に従ってください。
- ステップ 3** P.10-36 の、エラーメッセージ「Please insert your SIM card and try again」に対する推奨処置の説明に従ってください。
- ステップ 4** リーダーとカードがいずれも正しく挿入されているのが確認されたら、システムが再び認証を開始するまで待ちます。これには 30 ～ 60 秒を要します。



**注意**

システムが認証プロセスを終了するまで、SIM カードを取り出さないでください。

- ステップ 5** 問題が解消しない場合、クライアントアダプタの再起動またはコンピュータのリブートを行ってください。

**エラーメッセージ** Please check your smartcard reader and try again.

**説明** Windows でシステムのスマートカードリーダーが検出されませんでした。リーダーをインストールしていない可能性があります。また Windows を一時中止か休止から再開した後に起こります。

**推奨処置** 手順は次のとおりです。

- ステップ 1** スマートカードリーダーを挿入していない場合は、挿入します。
- ステップ 2** リーダーがインストールされたら、PCMCIA スロット (PCMCIA モデル) に完全に挿入されているかどうか、または接続ケーブルがシリアル コネクタまたは USB コネクタ (シリアル /USB ポートモデル) に正しく挿入されていることを確認します。
- ステップ 3** システムがリーダーを認識することを確認します。これは Windows のデバイス マネージャの Smart カードリーダーに表示されます。リーダーが表示されていない場合は、リーダーを取り出して再度挿入するか (PCMCIA モデル)、ケーブルを抜いてから再度接続します (シリアル /USB ポートモデル)。

- ステップ 4** コンピュータがまだリーダーを認識しない場合は、リーダーをインストールした状態でコンピュータをリブートします。

---

**エラーメッセージ** Please contact your service provider to unblock your card.

**説明** 立て続けに間違った PIN を入力しすぎたため、SIM カードのリトライ制限を超えました。

**推奨処置** サービスプロバイダのカスタマ サービスセンターにお問い合わせ、カードのブロック解除を依頼してください。センターの電話番号は SIM カードに印刷されています。

**エラーメッセージ** Please do not switch SIM cards after authenticating.

**説明** EAP-SIM サプリカントで、現在挿入された SIM カードに保存されたネットワーク ユーザ名が以前の認証で使用されたユーザ名と異なることが検出されました。この不一致により、認証が失敗する場合があります。

**推奨処置** 現在挿入された SIM カードがネットワークで認識される場合、認証はネットワーク設定により失敗する場合があります。クライアントアダプタが認証される場合、このメッセージを無視してかまいません。認証されない場合、現在挿入されている SIM カードを最初の認証で使用された SIM カードと交換し、システムが再びクライアントアダプタの認証を試みるまで待ちます (約 30 ~ 60 秒)。またクライアントアダプタを再起動するか、新しい SIM カードでコンピュータをリブートし、再度認証を試みるすることができます。

**エラーメッセージ** Please enter a PIN (1 to 8 characters).

**説明** PIN の入力が必要されたときに、PIN を入力する前に OK ボタンをクリックしています。

**推奨処置** SIM カードへのアクセスに要求される PIN を入力します。この時点で認証を行わない場合、または使用可能な PIN がない場合、**Cancel** ボタンをクリックします。

**エラーメッセージ** Please insert your SIM card and try again.

**説明** システムのスマートカードリーダーで SIM カードを検出できませんでした。

**推奨処置** SIM カードがリーダーに正しく挿入されていることを確認します。リーダーに完全に挿入し、PCMCIA スロットに隙間が残らないようにしてください。カードの取り出しと再挿入を試みてください。ラッチが収まるように感じられ、取り出すときに多少の抵抗があるはずですが。

**エラーメッセージ** SimOpenSession error.

**説明** ネットワーク ユーザ名の取得が要求された場合、EAP-SIM サプリカントが SIM カードとの接続を設定できませんでした。これは SIM カードがリーダーに挿入されていない、SIM カードが正しく挿入されていない、間違った SIM カードが挿入されている、のいずれかの場合に起こります。

**推奨処置** 有効な SIM カードを使用していることを確認します (すなわち、モバイル電話用の SIM カードではなく、無線ネットワークへのアクセス用に提供された SIM カード)。これでエラーが修正されない場合、SIM カードがリーダーに正しく挿入されていることを確認します。リーダーに完全に挿入し、PCMCIA スロットに隙間が残らないようにしてください。カードの取り出しと再挿入を試みてください。ラッチが収まるように感じられ、取り出すときに多少の抵抗があるはずですが。

**エラーメッセージ** Time-out waiting for smartcard reader initialization.

**説明** EAP-SIM サブリカントで認証の実行が要求されたときに、適切な時間内（最初の試行で 90 秒、以降の試行で 5 分）にスマートカードリーダーを初期化できませんでした。おそらく、リーダーが電源に正しく接続されていないか、コンピュータがリーダーを認識しないためです。



(注) メッセージ内の 8 桁の 16 進数エラーコードが、問題解決のためにテクニカルサポートを受けるときの手助けとなります。

**推奨処置** 手順は次のとおりです。

- 
- ステップ 1** スマートカードリーダーを挿入していない場合は、挿入します。
- ステップ 2** リーダーがインストールされたら、PCMCIA スロット (PCMCIA モデル) に完全に挿入されているかどうか、または接続ケーブルがシリアル コネクタまたは USB コネクタ (シリアル /USB ポートモデル) に正しく挿入されていることを確認します。
- ステップ 3** システムがリーダーを認識することを確認します。これは Windows のデバイス マネージャの Smart カードリーダーに表示されます。リーダーが表示されていない場合は、リーダーを取り出して再度挿入するか(PCMCIA モデル)、ケーブルを切断して再度接続します(シリアル /USB ポートモデル)。
- ステップ 4** コンピュータがまだリーダーを認識しない場合は、リーダーをインストールした状態でコンピュータをリブートします。
- 

**エラーメッセージ** Wrong PIN entered (X tries left).

**説明** SIM カードが入力した PIN を確認できませんでした。間違った PIN を入力している可能性があります。

**推奨処置** 正しい PIN を入力してください。PIN に文字を使用している場合、PIN は大文字と小文字を区別するため、正しい文字で入力してください。間違っ **て Caps Lock** キーを押していないかどうかを確認してください。また、正しい SIM カードを挿入していることを確認してください。



(注) ほとんどの SIM カードには立て続けに間違った PIN を入力する回数に制限があります。あと何回入力できるかを示すエラーメッセージが表示されます。正しい PIN を入力すると、入力制限が元の値にリセットされます。ただし、リトライ回数を超えると、SIM カードはロックされて使用できなくなります。

